

2019年5・6月号

発行/日本共産党龍ヶ崎市委員会
龍ヶ崎市小柴1-3-13

伊藤えつ子 TEL: 66-6182

金剛寺 博 TEL: 62-7549

日本共産党の見解を紹介します。

龍ヶ崎民報



市議会議員
伊藤えつ子



市議会議員
金剛寺 博

参院選迫る!! 政治は変えられる 選挙で変える

消費増税の中止を

消費税に頼らない別の道で 暮らしに希望を — 日本共産党の3つの提案

必要な財源は7.5兆円。「大企業優遇税制」ただし4兆円、富裕層への課税強化で3.1兆円、米軍思いやり予算削減で0.4兆円

<h3>8時間働けば普通に暮らせる社会へ</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●最低賃金を全国一律で1000円に引き上げ、1500円をめざす。 ●残業は「週15時間、月45時間、年360時間まで」法律で規制します。 	<h3>暮らしを支える社会保障</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●国民健康保険税、公費負担を1兆円増やし、大幅に引き下げ。 ●「減らない年金」と底上げ。 ●介護保険料の軽減。 ●生活保護の削減中止。 ●障がい者福祉・医療の無料化。 	<h3>お金の心配なく学び、子育てできる社会へ</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●大学・専門学校の授業料を速やかに半減し、段階的に無料に ●すべての奨学金を無利子化 ●学校給食の無償化 ●はじめ義務教育の完全無償 ●「幼児教育・保育の無償化」、認可保育所の増設で待機児童の解消
---	--	---

日本共産党は、緊急政策「暮らしに希望を — 3つの提案」を発表しました。若者から高齢者まで希望の持てる政治に転換する提案です。

全文がご覧になりたい方はご連絡ください。

2019年度の国家予算は、消費税10%への増税、社会保障の削減、軍事費は史上最高の5兆2574億円となり、国民への負担増と給付削減です。

市の予算は国の悪政から市民の暮らしを守る予算でしょうか。

2019年度一般会計予算は過去最高の250億5000万円です。小中学校特別教室へのエアコン設置、市独自の新規就農者経営支援など評価できますが、市民にとって必要な新保健施設は、駅名変更や工業団地拡張、「道の駅」建設で先送りされています。

軟弱地盤が見つかった「道の駅」予算は、今後の護岸改修工事に合わせ計上されます。日本共産党は「道の駅」建設中止を求めました。

また、「コミュニティバスの料金を倍の200円に値上げする内容も含まれており、年金生活者など利用者に負担増の予算です。


日本共産党は、「開発から市民の暮らし優先」、税金の使い方を切り替えることを求め、予算案に反対しました。

2019年度3月定例龍ヶ崎市議会

市予算は過去最高の250億5000万円

開発優先、暮らし応援は後回し

- 佐貫駅名変更に約3億8千万円
- 工業団地拡張に約5億1千万円



日本共産党など4議員が「採択」に賛成しましたが、「コミュニティバスの値上げに反対する陳情書」は「不採択」となりました。

コミュニティバス料金が利便性向上を理由に9月に100円から200円に値上げされます。

市民団体から、「車の運転はいつまでもできない」「コミュニティバスは、病院、買い物と短距離を市民が気軽に利用できる足で、「100円バス」と利用者に呼ばれ重宝している。「年金は少なく、100円だから助かります」が市民の声であり、値上げをしないでください。との陳情です。

担当委員会では、「便利にな

るし、1000円から2000円になるわけではない」「利用しやすくなるので料金は仕方がないと理解してくれている」などの意見があり、賛成1、反対3で不採択。本会議は、賛成4、反対13で不採択となりました。

日本共産党は、市や警察では高齢者に運転免許の返納を奨励しており、こんな時に頼りになるのがコミュニティバスです。年金が下がるなか100円の値上げは大変で、高齢者の生活を範囲を狭めるてしまうと賛成しました。

高すぎる保険料を引き下げを

国民健康保険は昨年度より県への納付金が2億4千万円の減額となりましたが、高い国民健康保険税の引き下げにはなっていない。さらに今年度より、これまで国民健康保険以外の健康保険から、国民健康保険に加入した際、扶養者の保険料が軽減されてきました。この措置がなくなり保険料がアップとなります。

後期高齢者保険では今年10月より低所得者の軽減特例が段階的に廃止され、今年9割軽減が8割軽減に引き下げられ、試算では約2千人が保険料アップとなります。

市民の暮らしが大変なもとで、日本共産党は、保険料の値上げにつながる「国民健康保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」予算案に反対しました。

短信



龍ヶ崎市さくら祭り 4月6日、龍ヶ岡公園



5.3憲法集会(東京・有明) 6万5千人が参加



女化稲荷神社・親子狐石像 市民遺産に認定

2019年3月市議会

伊藤えつ子議員の一般質問



「道の駅」護岸工事中の責任と建設は中止を

【問】護岸工事は、軟弱地盤が見つかり中止です。見抜けなかった設計業者の責任は、いかが考えますか。

【答】工事内容の大幅な変更が必要となり、市・県・設計業者と修正設計協議を進めています。現設計業者に責任をもって修正設計をさせています。

【問】開設時期と、かかる費用は設計業者の負担と考えますか。いかがですか。

【答】2020年度中の開業が目標です。具体的な工事費用は算出に至っていません。

【問】現在でも約17億円がかかります。さらに護岸工事の追加費用があれば財政への影響が出ます。市民からも「道の駅」でなく、公園でもいいとの意見もあります。中止を求めます。

【答】護岸工事に関してはコンサルタント会社だけに責めを期すだけでなく、発注者側として重く受け止め反省しています。水防災の観点からも護岸工事は大切であり、費用負担は、大

幅に膨らむことのないように、護岸工事を行い「道の駅」整備を進めます。

【問】25メートル下までいかない、きちんとした岩盤がないといえます。中止すべきです。

高い国民健康保険税の引き下げを求める

【問】県が行う国民健康保険の財政運営は2年目になり保険税の値上げが心配です。平成31年度の保険税はどのようになりますか。

【答】平成30年度第3回龍ヶ崎市国民健康保険運営協議会で据え置きは妥当との答申を考慮し、平成31年度の保険税は据え置きです。

【問】保険税は、県に払う国民健康保険事業納付金に増えます。平成31年度の納付金は、昨年度より、約2億5489万円の減額です。納付金の減額と基金を使い高い保険税の引き下げを求めます。

【答】被保険者の急激な減少、一人当たりの医療費が増加する中で、引き下げは慎重にならざるを得ません。

【問】子どもの均等割りには、18歳以下1870人、総額3420万円です。高い保険税の引き下げや、子育て支援として基金2億円を使つて子どもの均等割りの廃止を市が行うことを求めます。

【答】子どもに係る軽減措置は、全国市長会などで国へ要望しています。市単独で実施するものでなく、全国市長会などの国への提案、動向などを見据え、対応したい。

【問】国保税の滞納者が20%を超えているのは国保税が負担能力を超えているからです。その原因に均等割り平等割があります。せめて子どもの均等割りを廃止してください。

【問】国保税の滞納者が20%を超えているのは国保税が負担能力を超えているからです。その原因に均等割り平等割があります。せめて子どもの均等割りを廃止してください。

*その他の質問項目

●よりよい保育行政について

●コミュニティバス、乗り合いタクシーなどの移動手段の充実、料金の据え置きについて。



金剛寺博議員の一般質問



新保健福祉施設の早期建設を求める

【問】新保健福祉施設はどのような施設ですか。

【答】保健センター、総合福祉センター及び地域福祉会館の3施設を統合し、施設面積やコストを削減しながらも、機能強化、充実を図る施設で、2016年度に庁舎東側の土地を取得している。

【問】保健センターの現状はどのような状況ですか。

【答】築37年、玄関ロビーが中央にあり健診時は玄関付近で混雑、待合場所も狭く、廊下、屋外まであふれてしまう。職員は31名で事務室が手狭である。

【問】2017年度に基本設計に入る計画が、2019年に延期、2019年になればさらに2021年に先延ばしされています。これでは何時完成しますか。計画の見直しを求めます。

【答】他の大規模事業との財政負担の平準化や財源の確保をはかり、2021年基本設計に入り完成は4年後となる。

「中小企業振興条例」は今年度中に制定

【問】「中小企業振興条例」は昨年末で44道府県・407市町村で制定されています。当市での認識、準備状況はいかがですか。

【答】中小企業、小規模企業振興の基本原則となる振興条例は、各関係者の役割を明確にし、総合的な支援を図る上で必要であり、事業者、関連団体の意見も踏まえて、平成31年度中に条例を制定したい。

新規就農者経営支援制度は今年度より創設

【問】12月議会でも年齢緩和し親元就農が可能な独自の新規就農者支援制度創設を求め、検討を進めているとのことでしたが進展はいかがですか。

【答】国の制度を年齢や親元就農、交付期間などを緩和、補完する内容で2019年度より創設する。



*その他の質問項目
●歴史民俗資料館の直営化と歴史を生かした街づくりについて

お気軽にご相談を

無料法律相談

◆日時/6月25日(火)
7月23日(火)
午後1時~4時

◆ところ/昭和会館(佐貫)

◆連絡先/
伊藤えつ子 66-6182
金剛寺 博 62-7549

JCP

#JCPサポーター
ご登録を。
日本共産党のホームページから登録できます。

政治革新の道しるべ
真実つたえ希望をはこぶ

しん 赤旗
ぶん

日刊 ● 3497円/月
日曜版 ● 930円/月

4月の市議選では、大変お世話になりました。ご支援ご協力ありがとうございました。引き続き、みなさんと力を合わせ、公約実現にがんばります。